

エコライフDAY・WEEK

埼玉 2022 冬

～ストップ！地球温暖化～



1 エコライフDAY・WEEK（冬）成果 一令和4年度一

参加した人数 **4,776** 人

※小学生 796 人、中学生 813 人、特別支援学校生 7 人と、そのご家族及び教職員、市職員、市民の皆様が参加しています！

削減した二酸化炭素の量 約 **30.0** トン

※1人当たりの削減量は約 6.3kg となります！

ブナの木：約 2719 本
(スギの木：約 2137 本)
の一年間に吸収する
二酸化炭素量に相当

【詳しくは裏面をご覧ください！】

- ※1年間に吸収する二酸化炭素量は、ブナの木1本が約11kg（独立行政法人森林総合研究所調べ）、スギの木一本が約14kg（林野庁HP）として換算しています。
- ※エコライフDAYの回収・集計作業は、富士見市環境施策推進市民会議推進員の協力を得て行っています。
- ※令和3年度より紙によるチェックシートの配布を取りやめ、**電子申請のみでの参加**となりました。
- ※エコライフDAY・WEEK 埼玉 2022（冬）より一週間単位の取組を集計に合算する為、削減した二酸化炭素の量が例年に比べ、大幅に増加しております。

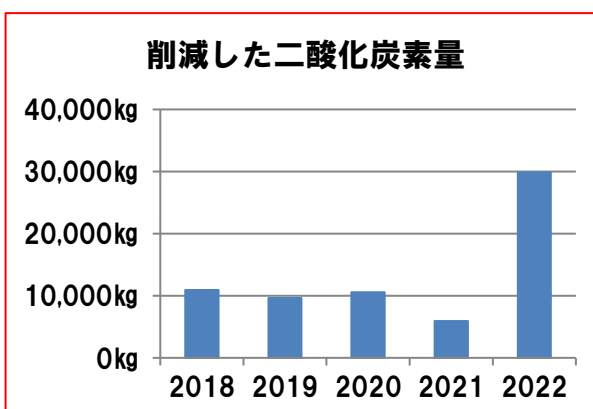
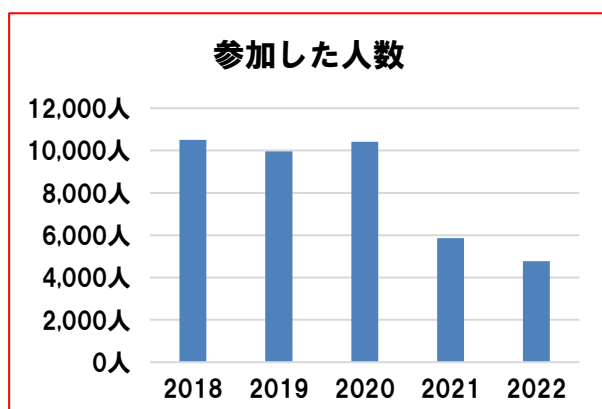
2 集計結果

区 分	参加した人数	削減した二酸化炭素量
小 学 校	2,318人	13,592kg
中 学 校	1,414人	10,371kg
特 別 支 援 学 校	21人	121kg
富士見市環境施策推進市民会議	55人	439kg
市 役 所	968人	5,390kg
合 計	4,776人	29,913kg

※構成表の値は、小数点以下を四捨五入して計算しています。

3 エコライフ DAY・WEEK（冬）の推移

実施年	参加した人数	削減した二酸化炭素量	1人当たり削減量
2022	4,776人	29,913kg	6.3kg
2021	5,861人	5,904kg	1.0kg
2020	10,408人	10,545kg	0.9kg
2019	9,959人	9,645kg	1.0kg
2018	10,508人	10,910kg	1.0kg



4 参加者の感想・工夫点など

小学生

- ・地球温暖化が進行しているのは知っていたけど、何をすればいいのかわからなかったのので、「こういうことで地球を守れるんだ」と学べて良かったです。
- ・どのくらい減らせたかを目で見て分かるので、エコに対するモチベーションに繋がりました。

中学生

- ・電気をつけっぱなしにしない、冷蔵庫を開けっぱなしにしないなど、些細なことでも気温上昇による被害を食止められると知ったので、これからも気をつけていきたいです。
- ・少しのことにも節約を心掛ければよいと思いました。
できていることは続けて、できていないことはできるようにしたいです。

この一日をきっかけに
環境にも家計にも優しいエコライフを続けていきましょう！